

第 31 回

阿賀町入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成27年 4月13日(月) 阿賀町役場 3階 第3会議室	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・議事 抽出案件等の審議について 次回委員会日程等について その他	
委 員 (委員数 4名) (出席数 4名)	委員長 沢田 克己 委員 五十嵐 隆 委員 伊津 良治 委員 鶩尾 栄作 傍聴者 建設速報社 社員1名	
審査対象期間	平成26年12月 1日 ~ 平成27年 3月31日	
抽 出 案 件	6 件	
制限付 一般競争入札	5 件	① 鹿瀬区防火水槽設置工事 ② ホテルみかわ温泉プール屋根他修繕工事 ③ 町道谷地線道路災害復旧工事 ④ 町道牧武線協栄橋架設(上部工3期)工事 ⑤ 町道大阪下線改良工事
指名競争入札	- 件	
随意契約	1 件	⑥ 城山浄水場 膜ろ過設備修繕
委員会からの質疑、回答等	別紙のとおり	
委員会からの意見、具申内容等	別紙のとおり	
その 他		

意 見 ・ 質 問 等	回 答 等
<p>1. 開 会</p> <p>2. あいさつ 副町長 委員長 9年目を迎える当委員会。今後も地域住民視線で尽力を尽くしたくご協力をお願いする。</p> <p>3. 議 事</p> <p>(1) 事務局様式等報告(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 審査対象は平成26年度第3三半期で契約総数16件、内一般競争15件、指名0件、随契1件、苦情処理及び談合情報、指名停止措置無し。 <p>(2) 抽出理由について(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 審査対象案件が少ないため10,000千円以上のものを抽出。 <p>(3) 抽出案件の審議について</p> <ul style="list-style-type: none"> 案件審査前に今回、工事数が激減している理由はありますか。 <p>① 鹿瀬区防火水槽設置工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 積算内訳書では参加者の諸経費が高いと感じますが理由はありますか。 県が高いと言うことですか。民間工事に比較して高いと感じますが。 直接工事費が低くいほど諸経費率の割合も高くなる訳ですかね。 私も資料を見る限り諸経費が高いと思います。町の設計で調整等は出来ないのでしょうか。 落札率から見ても、設置だけであれば諸経費率は調整すべきものだと思います。 <p>② ホテルみかわ温泉プール屋根他修繕工事</p> <ul style="list-style-type: none"> この修繕工事以前の建設時は落札業者でしたか。 この落札業者はいつも高落札率結果のような気がしますね。 毎回同様な結果、積算精度の向上も解りますが、落札率等から競争性には疑問が生じます。 この温泉プールの使用頻度はいかがでしょうか。 この施設として委員会案件対象は初めてだったでしょうか。 	<p>回 答 等</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員ご指導をもとに早期発注を指示しています。また降雪期前であること、災害も一段落した事が原因と考えます。 県の公表されている諸経費率を採用しているものと思われます。 公表されている一般的な諸経費率と言っています。民間で同様な工事でも公共事業で高くなる場合もあります。 本工事は2次製品を採用しており、基礎を制作して乗せるだけとなり、通常近隣業者が有利となります。 補助事業のため規則どおりの内容を求められます。町単独工事の場合は30%を基本としています。 この案件では落札率も低く、近隣業者さんが努力した結果と考えています。 不明ですが、近年の修繕工事にはこの業者が入っておりまます。 設計業者作成の設計に基づいて実施しています。 積算内訳書からは同一性が見られますが。 町の委託で里山げんき倶楽部と言う団体があり、週2回、30人程度で利用をしています。 以前は災害による屋根工事、空調設備の交換など、審査対象になっています。

意見・質問等	回答等
<p>③ 町道谷地線道路災害復旧工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路の災害復旧工事で、単発ですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ そのとおりです。
<p>④ 町道牧武線協栄橋架設(上部工3期)工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高落札率で推移していますが地元の業者ですか。 ・ 除雪の担当は変わる事もあるのですか。 ・ こうした記号等を積算ソフトに入力すると計算されるのでしょうか。 ・ 解りました。ただ内訳書の金額を見ると微妙な問題ですね。 ・ 地域の業者数から、しかたない事ですね。決して認められないが、公金に無駄が無いよう競争をしてもらって。 ・ 品確法は施工精度を上げろと言うことで、談合は違法行為で別問題です。まだこの橋工事は続くのですか。 ・ 注視していてもこの工事は高めに推移、すっきりしない感じがします。 ・ 一番の問題は業者数が少ないと言うことでしょうか。 ・ 新潟市も広いようで旧自治体単位で区が発注しています。合併前と変わりません。次の案件を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本箇所の工事は平成24年から実施しています。 ・ 津川地域の業者ですが、路線除雪を担当しています。 ・ 除雪は道路だけでなく地域の事情を知っている事も大切で、変わることはありません。設計内容も見てください。 ・ そう考えていただければ。
<p>⑤ 町道大阪下線改良工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 似たような数字が資料から見てとれます。 ・ カルバート工とありますが、どのようなものですか。 ・ 数字が細かく並んでいます。コンサルと工事業者との繋がりはありますか。新潟県内業者ですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外注委託で公単価の設計です。町設計と同額又は近似の金額が並んでいます。現場は落札者の近隣です。 ・ 暗渠工の事で2次製品によるもので、以前は現場打ちコンクリート工でしたが、現場で組み立てるのが主流です。 ・ 落札者に問い合わせはしましたがありません。県内業者のはずです。
<p>⑥ 城山浄水場 膜ろ過設備修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ろ過膜は三機が作っているのですか。 ・ 隨意契約である以上、価格の交渉はおこなっていますか。 ・ 交渉していると良いのでしょうか。 ・ 建築からの年数と耐用年数は。 ・ この施設の改修は初めてですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隨契理由書を付して決裁を行います。本案件は設備としてのシステムで他社が入ることは困難との理由です。 ・ システムを構築したのは三機ですが、ろ過膜自体は違うようです。 ・ 担当課には他の自治体も含め同種施設等の価格を確認するよう要請しています。 ・ 上乗せも考えられる事から交渉しています。 ・ 耐用年数は3年程度ですが、水質により変動はあります。 ・ そのようです。

意見・質問等	回答等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 同様の施設はいつ頃か、その時の内容との比較が必要かと。過去の履歴を検討すれば無駄な支出が無くなります。 ・ この施設の取水は阿賀野川ですか。 ・ 潛るため井戸を掘って取水するとも聞きますが、この辺りは井戸水は出ないのでしょうか。 ・ 先日のテレビでは、水道は作るにもその方法で値段が違うと。 ・ 以上で本日の審査を終了します。事務局から何かありませんか。 ・ 第3者機関の設置状況はどうなっていますか。 ・ であれば阿賀町は適切にチェックしていると考えて良いですね。 ・ では、以上で審査会を閉じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同感です。 ・ 支流の常浪川と言う河川になります。水質の管理は小河川ほど困難となり、小雨でも濁ってしまいます。 ・ 出にくいようです。消雪パイプも川から揚げています。 ・ 国交省では平成18年度に第3者機関の在り方の指針が示され、当委員会も指針に基づき運営しております。 ・ 品格法については最低制限価格や歩切り、低入札制度や想定事案について示され、当町でもこの方針で運用です。 ・ 近隣市町ではありません。